

四條畷市教育委員会ニュース

(学校教育課)

内容：

四條畷郷土史カルタの取組み

「すこやかネット」新規事業

四條畷中学校区地域教育協議会

なわてのカルタ巡り

～四條畷郷土史カルタ立て札めぐりと美化清掃活動～



四條畷中学校区地域教育協議会「すこやかネット」では、平成28年3月12日(土)午前9時から正午まで、校区内の四條畷郷土史カルタの立て札周辺清掃と郷土史に触れる取組みを行いました。

この取組みは、郷土の歴史について、校区内にある郷土史カルタの立て札を巡りながら付近の清掃活動をすることにより、郷土愛の心と奉仕の精神を育むとともに、豊かな地域ネットワークの構築をめざそうと、今年度から同地域教育協議会が新規事業として企画、実施したものです。郷土史カルタについて、集合場所となった四條畷市役所前と忍陵神社の2ヶ所で、参加した子どもたちに本市の地域教育課職員が説明し、立て札とその周辺の説明には、なわてロードガイド「ゆずりは」の方々にご協力をいただきました。

しのぶがおかじんじゃ
岡山地区の忍陵神社で本市の学芸員から説明を聞いています。

当日は天候に恵まれ、幼児・児童・生徒が約80名、子どもたちの保護者も付き添いで参加があり、関係団体(青少年指導員、育成会、PTA、自治会等)から多くの人たちのご協力を得て、楽しい「すこやかネット」の行事が無事に終わりました。



讃良共同墓地前にある立て札について、「ゆずりは」の方から説明をしてもらっているところです。

はくほう いらか さらでら
白風の巻 ロマンいざなう 讃良寺
せんこ れきし ひ さらがわ
千古の歴史を秘める 讃良川

～四條畷郷土史カルタより～



立て札巡りをしながら、ゴールとなっている四條畷中学校にたどり着きました。清掃活動を終えて、子どもたちのにこやかで元気な表情が印象に残りました。説明をしてくださった「ゆずりは」の方から、「子どもたちがとても真剣に話を聞いている様子が伝わってきて嬉しかった。」との感想がありました。



市役所から四條畷中学校まで2コースに分けて歩きました。また、忍陵神社から四條畷中学校までも、2コースに分けてゴミを拾いました。地域清掃の結果はごらんの通り案外少なかったようです。写真は、四條畷中学校で、ゴミの分別をしているところです。

清掃が終わって一息いれています。朝早くから、「すこやかネット」関係団体のみなさんが、丹精込めて豚汁を作ってくれました。130杯分の豚汁は、きれいに無くなったそうです。また、かつて畷中でお世話になったと清滝地区のご家庭から米10kgの寄贈があり、おいしいおにぎりも提供されました。



四條畷郷土史カルタ大会



豚汁とおにぎりでお腹が満たされた後は、四條畷中学校の生徒が作成した郷土史カルタ（平成25年に復刻版を刊行）でカルタ大会を行ないました。

幼稚園、小学校、中学校の校種にわかれたグループ（5～6名）で、絵札の獲得枚数を競い合いました。競技の途中にはカルタの解説あり、読み札のヒントありと楽しいひと時を過ごしました。

なお、グループ内で獲得枚数が一番の子どもには、「すこやかネット」から賞状と景品が渡されました。

※ 地域教育協議会「すこやかネット」とは：

大阪府内の公立中学校区単位に平成12年度から設置され、本市でも市内の4つの公立中学校区でそれぞれ特色ある地域教育の活動が行われています。

その目的は、教育を縁に、地域の子どもどうし、子どもと大人、大人どうしが交流し合い、「顔と名前的一致する人間関係」を育む中で、0歳から15歳の子どもの連続した成長を見据えた取組みをすすめます。

以下の3点が主な活動内容です。

連絡調整 子どもの教育について話し合う場や機会を設定したり、課題解決に向けた取組を推進するため、学校・家庭・地域間の連絡調整をします。

家庭教育活動の活性化 地域でのさまざまな体験と多様な人たちとの交流により、子どもの豊かな育ちと学びを培うとともに、大人どうしのつながりを深め、ともに学び、活動する人間関係づくりをすすめます。

学校教育活動への支援・協力 職場体験やゲストティーチャーなど、地域の人たちの協力により、学校教育活動の活性化を支援します